

要請番号 (JL04520A28)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モンゴル	H105 看護師	20~45 歳のみ	個別	新規	2年	・ 2020/3 ・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

保健省

2) 配属機関名（日本語）

アルハンガイ県総合病院

3) 任地（アルハンガイ県ツェツエルレグ市） JICA事務所の所在地（ウランバートル市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約7.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

1923年設立。同病院は外科・内科・脳神経外科・リハビリテーション科(伝統治療科)・小児科・産婦人科・神経科・感染症科等14科から構成されている総合病院である。ベッド数250床、医師70名、看護師160名、その他職員98名、年間予算は約3億6,000万円。過去に日本国大使館より病院整備支援(屋根、トイレの改修)、アジア開発銀行やチェコ政府から医療機材の支援を受けている。これまでにJICA海外協力隊(理学療法士2名)が活動した。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同病院は、県の中枢病院として多くの患者を受入れている。しかしながら、看護師の知識および技術レベルには個人差があり、均一かつ質の高い看護サービスが提供できない状態にあることから、その知識および技術の向上が喫緊の課題となっている。現在、看護部長を中心に院内外で勉強会を開催し、現地の看護師ができる範囲で継続教育を実施しているものの、日本のような質の高い患者中心の看護サービスに関する知識や技術を持った者がおらず、十分な教育・指導ができていない。そこで、患者中心の看護サービスを学びたいとの意向で、JICA海外協力隊の要請に至った。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

医療サービスの質の向上を目的として、同僚となる看護部長や看護副部長と協働し、以下を実施する。

1.各科を巡回し、日本の看護と現地の看護を比較し、気づいた相違点を共有する。その上で、改善すべき点においては、看護師の基礎的な業務に対してアドバイスとサポートを行う。

2.院内外の看護師及び医療関係者を対象に勉強会を実施し、患者中心の日本の看護について紹介する。

※巡回する科については、赴任後に隊員と配属先で調整し決定する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務室、パソコン、机、椅子

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚

看護部長(女性、40代、実務経験29年)

看護副部長(女性、30代、実務経験18年)

活動対象者:

主に院内看護師160名

必要に応じて院外医療関係者

5) 活動使用言語

モンゴル語

6) 生活使用言語

モンゴル語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（看護師）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：経験に基づいた指導が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（ステップ気候） 気温：（-30～30°C位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

保健医療福祉職種隊員の分科会での連携活動も期待される。

【類似職種】